



し え ん 便 り

汗ばむような日が続き、夏の訪れを感じる季節となりました。

みくまの支援学校では、今年度も『相互往還』の考えのもと、みなさんと一緒に特別支援教育について考えていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

今年度の特別支援コーディネーターです。

金田有史 中本憲央 尾崎賀津 望月信吾
中瀬真由美 立溝好美 浦木隆 新開佑香 鍋屋杏実

よろしく
おねがいします



今年度から加わったメンバーの自己紹介です！

はじめまして、金田有史（かねだともふみ）です。地域の方々の困っていることや悩みなどに寄り添い、子どもたちに必要な支援について、みなさんと一緒に考えていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

一年ぶりにみくまのへ戻ってきました、立溝好美（たてみぞよしみ）です。

キラキラした子ども達の眼差しに、たくさん刺激を受けて今年も一年頑張りたいと思っています。どうぞ宜しくお願いします。

みくまの支援学校のセンター的機能

センター的機能。それは、特別支援教育の相談センターとしての機能です。みくまの支援学校では、『共に考え、学び合う』相互往還を目指したセンター的機能に取り組んでいます。

今回は、夏に開催を予定している『みくまの支援学校 Co 等連絡協議会』について紹介します。本会は、特別支援教育に関することをテーマにし、講演や情報交換会を通じて共に考え、学び合うという内容のものです。昨年度は、『集団の中で共感と自己肯定感を育む』～9・10歳は具体的思考から抽象的思考・論理的思考への移行期をテーマに開催いたしました。今年度、『インクルーシブ教育』をテーマとして開催する予定です。きっとたくさんの気付きや学びがある充実した時間になると思います。皆様の参加をお待ちしています。

※令和6年度の講演動画についてはアーカイブでご覧いただけます。

よろしければ右記コードよりご視聴ください。



令和7年度特別支援教育コーディネーター等連絡協議会開催のお知らせ

7月初旬にお知らせを送らせていただきました。お手元に届いていますでしょうか？
昨年度は約5年ぶりに対面方式での協議会を実施することができ、たくさんの先生方にご参加いただきました。ありがとうございました。

今年度も対面方式で、「インクルーシブ教育」をテーマにたくさんの方と情報交換や意見交換をしたいと思っています。ご参加お待ちしております！！

《日時》8月4日（月）13：00～16：30

《会場》みくまの支援学校

《内容》「インクルーシブ教育について」

～全てのこどもにわかりやすい教育を届けるための工夫～

総論：「インクルーシブ教育について」みくまの支援学校 教諭 望月 信吾
実践例紹介：「小学部交流学习から見たインクルーシブ教育」

みくまの支援学校 教諭 有本 松子
各グループに分かれて分科会：「各校が実施もしくは意識して取り組んでいること」
「インクルーシブ教育の課題について」 など

※今年度講演会はありませんので、オンラインでの配信はありません。

《申し込み》

*専用申し込みフォーム、またはFAXでお申し込みください。

*締め切りは7月18日（金）

*お問い合わせは みくまの支援学校支援部まで TEL：0735-31-6101

お申し込みはこちら！



いろいろな教材教具

教育相談で使っている教材教具の紹介です。ぜひ参考にしてください。



かたちあわせパズル
(タングラム)



マグ・フォーマー

どの形で作るかな？、
どのおきだろう？と、
試行錯誤とレベルアップでさらに楽しめる！



絵カードとポスト



きくきく
ドリル

「これなんだ？」とクイズをして正解したカードをポストにいれたり、問題を聞き取って答えたりと楽しく言葉に親しめます。



クラッシュアイス
ゲーム

順番にルーレットを回して出た数の氷を叩いて落としていくと・・・待つのが苦手な子も、ドキドキハラハラしながら相手の番を見て楽しめるゲームです！